

令和4年度(2022年度)

第4回

長房中学校区地域づくり推進会議

令和4年(2022年)9月3日(土) 9:30~12:00

長房小学校1階 プレイルーム

八王子市 未来デザイン室
株式会社アール・ピー・アイ



本日のプログラム

会場
長房小学校1階 プレイルーム

1 開会

2 本日の議題確認

3 議題

(1) 運営担当打ちあわせの報告 **【10分】**

(2) 部会活動の共有 **【30分】**

<休憩> 10:40～10:50(10分間)

(3) アクションプランを検討しよう **【55分】**

(4) 「地域づくりの必要性と未来像」の共有 **【25分】**

4 意見交換・情報共有 **【10分】**

5 閉会

【配布資料】

資料1 アクションプランの掲載イメージ

資料2 地域づくりの必要性と未来像

資料3 他市事例の紹介

【第5回の開催日程等】

令和4年(2022年)10月16日(日) 9:30～12:00(予定) 長房小学校プレイルーム

【地域フォーラムの開催】 広報はちおうじ(10/15号)に掲載予定

令和4年(2022年)11月13日(日) 14:00～16:00(予定) 長房市民センター体育室

3 議題

(1) 運営担当打ちあわせの報告 【10分】

- ・ 推進会議の進め方や部会の取組状況、アクションプランの内容などについて、運営担当の打ちあわせを8月20日(土)に行いました。

項目	主な内容
推進会議	○ 第4回の議題と進め方を確認
	(意見) ・ 推進会議として、アクションプランの最終的な狙いがわからない。 推進会議として問題を提起すること、情報を発信して少しでも地域課題の解決に寄与していく。
部会	○ 各部会の取組状況の共有(詳細は、P4のとおり)
	(意見) ・ 部会は可能な限り対面で開催し、議事概要などを市に共有する。 ・ 推進会議(全体会)での議論を活発にするために、運営担当打ちあわせ 部会での共有・検討 推進会議の流れがあると良いのではないかと。
アクションプラン	優先的アクションプランにおいて発信する共通情報について提案
	(意見) ・ 地域カルテと地域づくり推進計画を各部会が共通して発信する情報としてはどうか。
	地域コミュニティの活性化に関するイメージの確認
	(意見) ・ 第3回での検討を踏まえ、「地域コミュニティの活性化」として指すものは、「住民同士のつながりづくり」とする。 ・ 取組例としては、防災力の強化、生活支援(高齢者、子ども対象)など。 ・ 防災訓練と情報発信を組み合わせることも考えられる。 ・ 団地は防災の準備ができている。他の団体にも拡大していきたい。 ・ 地域の避難場所については、長期的な視点として考える必要がある。 ・ コピオ長房(アルプス)の一部スペースを地域に開放する考えが出てきた。地域として活用していけるよう検討していきたい。 ・ コピオ長房(アルプス)での地域開放や災害時の連携などの整理を、推進会議で計画として取りまとめ、最終的には協定を結ぶと良いのではないかと。

(2) 部会活動の共有 【30分】

- ・ 各部会が共通して発信する内容について確認します。
【共通発信内容】 ○ 地域カルテ ○ 地域づくり推進計画
- ・ 部会で検討している優先的アクションプランについて、部会ごとに確認します。
- ・ 部会ごとに確認した内容を全体で共有します。
全体に共有する発表者を事前に決めてください。

【参考】運営担当打ち合わせでの部会に関する共有内容

地域施設での情報発信部会

項目	内容
部会開催状況	・推進会議とは別に定例的に開催している。(会場はコピー長房)
活動状況	・モニターを使った情報発信が可能。利用日時についてコピー側と調整する。 ・地域カルテをモニターで流そうと考えている。(シルバーふらっと長房でも可)
主な意見やアイデア	・地域カルテを長房小学校の教材として使ってもらう話も進んでいる。 ・今後、地域カルテの教材利用を他の学校に広げるには行政の協力が必要。

SNSでの情報発信部会

項目	内容
部会開催状況	・推進会議の後に部会を開催している。
活動状況	・インスタ、Twitter、Facebookを連動させる案が出ている。今後、インスタとTwitterを連動させ、Facebookを作成していく。 ・できるところから始めて投稿する人を増やしていく。
主な意見やアイデア	・高齢者はLINEの方が慣れている。LINEでも発信できると良いのではないか。 ・SNS部会で内容を考えて発信して良いか。推進会議に確認した方が良いか。

イベントでの情報発信部会

項目	内容
部会開催状況	・推進会議の後と、それとは別に部会を開催している。 ・部会でLINEグループを作成し、資料の共有や話し合いをしている。
活動状況	・先日の部会において、イベント部会内の勘違いが発覚。 ・イベント自体をSNSや施設で発信すると考えていたが、本来はイベントで地域情報を発信するということを改めて確認した。 ・コロナ禍によりイベントの開催が少ないため、今後は、4団地の連絡協議会と連携し、試行的に地域情報を掲載したチラシを配布することを考えている。
主な意見やアイデア	・もう少しLINEでのやりとりが活発化すると良い。 ・長房ふれあい端午まつりなど、推進会議に主催者がいるイベントから実施していけると良いのではないか。

(3) アクションプランを検討しよう 【55分】

資料1: アクションプランの記載イメージ

- ・ 共通テーマや検討の視点も踏まえ、「地域コミュニティの活性化」につながる「住民同士のつながりづくり」の具体的な取組内容を検討します。

ア 検討結果(第3回)の振り返り

地域での取組

< 日常的な取組を通じた交流、つながり >

- ・ 都営団地では、「掃除の日」を設定し、住民同士の交流の場になっている
- ・ 町内会長がサロン・祭りを主催し、そこにみんなが集まることで交流になっている
- ・ 町内会で、通学路での見守りや挨拶活動を実施している
- ・ 小学校保護者による旗振り活動に、高齢者のボランティアも協力している

< 会合などを通じた交流、つながり >

- ・ 委員会や役員会、PTAでの交流が、定期的、日常的なつながりになっている
- ・ 推進会議が新たな交流の場になっており、仕事以外の人との交流が刺激になっている

< イベントを通じた交流、つながり >

- ・ (コロナですずっと行っていなかったが)今年度は久しぶりに子ども会のじゃがいも掘りを行った。地域のボランティアの協力者が約80人参加した

課題

- ・ コロナの影響で様々なイベントが中止となっている
- ・ 活動できない間にメンバーが入れ替わってしまい、取組が継承できない
- ・ 引越して来た人との交流が少ない
- ・ 担い手が必要
- ・ 地域防災への対応が必要

取組の方向性

- ・ コロナにより中止となっているこれまでのイベントを再開することが大事
- ・ 交流するには、顔と名前を覚えることが必要
- ・ コピオ長房を活かして交流を広げたい
- ・ 地域に関わる様々な所管の参画やDXを意識した対応を市に依頼したい

イ 地域全体で取り組むアクションプランの検討

- ・ 2つのグループに分かれ、以下の点について検討を行います。

ステップ1 第3回の検討結果に加え、追加の意見やアイデアを出し合う

ステップ2 その中で、特に効果的な取組、地域全体で取り組むとよいと思うことを選定
優先順位をつける(ベスト3に絞る)

ステップ3 グループごとに発表して全体に共有し、目的・取組内容・ターゲットを整理

推進計画に記載する「その他アクションプラン」を整理します。

第5回では、今回検討した取組と共通テーマを合わせて実行できるかを検討します。

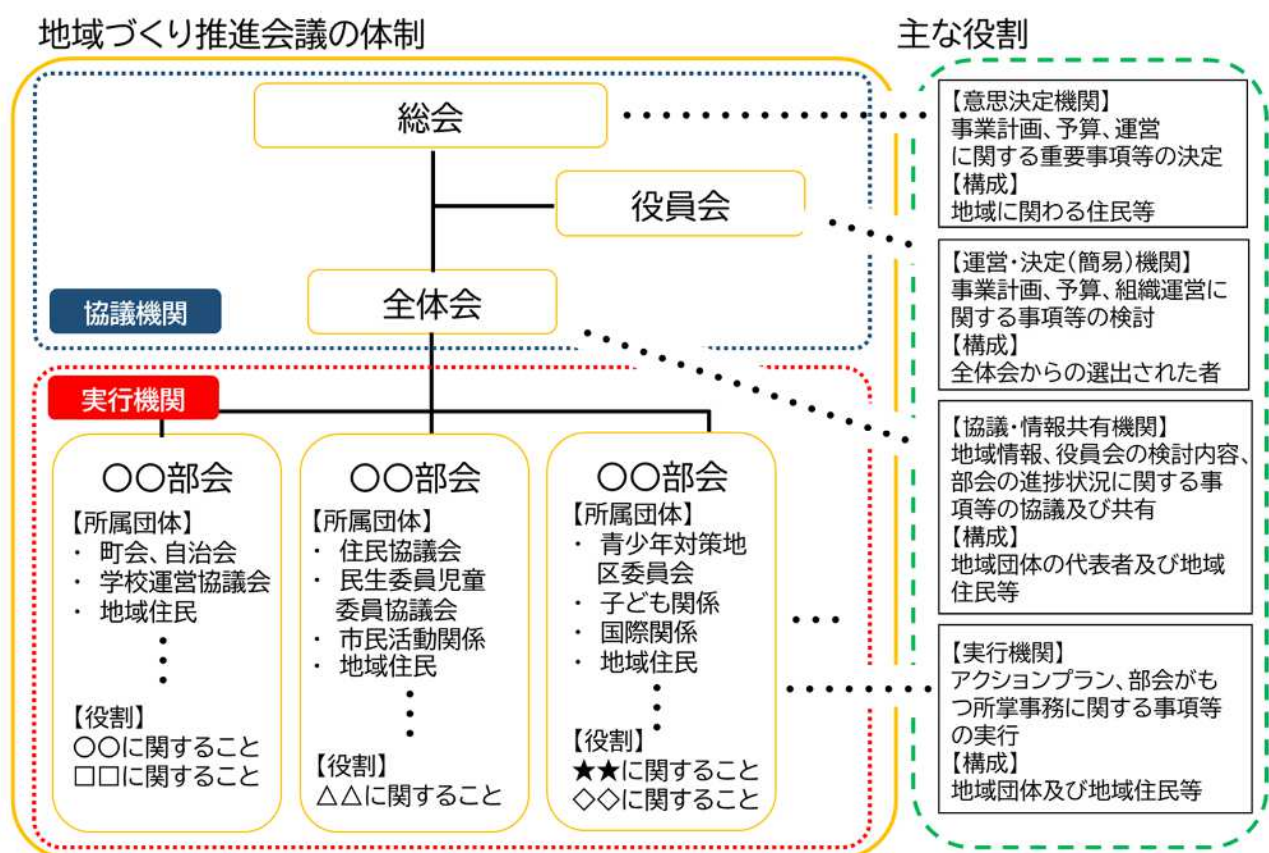
(4) 「地域づくりの必要性と未来像」の共有 【25分】

資料2：地域づくりの必要性と未来像

資料3：他市事例の紹介

- 資料2をもとに、市が考える地域づくりの必要性(取組が必要な背景)と、地域と行政が協力して取り組んでいく未来像について説明します。
- 資料3をもとに、他市事例を紹介します。
- 上記の内容について意見交換を行います。

【イメージ図】



第5回から第6回にかけて、令和5年度(2023年度)から主体的に運営していくための体制について検討していきます。

4 意見交換・情報共有 【10分】

- 推進会議を進める上で皆さんが、「こういうことを話しあいたい」、「このような情報を共有したい」などがありましたら、お話しください。

【意見例】

- アクションプランを検討するに当たり、各地域団体の課題を共有した方が良い
推進会議で検討していることを、広く住民に知ってもらう方法を具体化した方が良い
- 私の団体で「〇〇〇〇」を開催する。お知り合いなどに共有をお願いします

推進会議参加者

氏名	所属
縣 純子	青少年対策長房地区委員会 副会長
宇田 友子	民生児童委員第12地区 会長
大田原 栄里花	長房小学校PTA 会長
大塚 英生	地域住民(長房西保育園 園長)
管野 麻衣	長房小学校PTA 会計監査・放課後子ども教室担当
清水 隆	八王子地区保護司会 保護司
鈴木 比呂志	地域住民(長房ファーム 代表)
坂本 博美	地域住民(元長房中学校PTA会長)
塚本 吉紀	長房中学校学校運営協議会 会長
仁科 真江	船田小学校PTA 副会長
西山 典明	都営西アパート連合自治会 会長
野副 弘毅	長房中学校PTA 会長
本堂 房雄	地域住民(長房小学校学校運営協議会 委員)
松崎 節子	地域住民(船田小学校PTA 会長)
松葉 浩充	長房地域住民協議会 会長
森 秀三	地域住民(長房小学校学校運営協議会 会長)
森本 昌樹	地域住民(長房小学校PTA 会長補佐)
山陰 秀子	ひまわりサロン長房
山中 馨	市民活動協議会 会員
渡辺 隆男	地域住民(長房小学校放課後子ども教室「すまいる」 代表)